

## みらい造船 新工場始動！ ～地場造船所の復興で、水産業等の活性化に貢献～

国土交通省では、東日本大震災により被災した中小造船事業者の本格的な復興に向けた取り組みを支援しておりますが、今般、当該復興支援プロジェクトの目玉である「(株)みらい造船※」の新工場が完成し、その竣工式典が開催されます。

※みらい造船は、気仙沼市に隣接して存在していた「木戸浦造船」、「小鯖造船鉄工所」、「澤田造船所」及び「吉田造船鉄工所」の4つの造船会社の集約により誕生。新工場は、国内3例目となる最新鋭の設備「シップリフト」を導入。

○東日本大震災の被災地には、水産業を基幹産業とする地域が多数あり、造船業はそれを支える重要な役割を果たしています。国土交通省では、東日本大震災により被災した中小造船事業者の本格的な復興に向けた取組を支援して参りました（別紙参照）。

○今般、当該支援対象の最大事業である「(株)みらい造船」（補助額約70億円）において、新工場が完成し、下記のとおり完成式典が開催されます。

1. 式典名称：みらい造船新工場 完成式典
2. 主催：(株)みらい造船、気仙沼市
3. 開催日時：令和元年9月8日(日)
  - ・受付：11:30～
  - ・見学会：12:00～13:00
  - ・竣工式(神事(着席))：13:30～14:30
  - ・竣工式(セレモニー(立席))：14:40～14:55
  - ・祝賀会：16:00～17:30

※見学会～祝賀会まで、全て取材可能



【参考：竣工式（セレモニー）次第】

- ・ 開式
- ・ 主催者挨拶  
    (株)みらい造船 代表取締役 木戸浦健敏
- ・ 祝辞  
    内閣総理大臣 安倍晋三  
    (代読 復興大臣 渡辺博道)
- ・ 新工場稼働  
    命名  
    支綱切断 (牧野国土交通副大臣ほか)
- ・ 閉式

4. 場 所：見学会・竣工式：(株)みらい造船(気仙沼市朝日町 7-5)  
    祝賀会：サンマリン気仙沼ホテル観洋ベルサイユの間(気仙沼市港町 4-19)
5. 出 席 者：渡辺復興大臣、牧野国土交通副大臣、(公財)日本財団尾形理事長 ほか約  
    400 人が出席予定。(注:本式典は主催者が事前に招待した方のみ出席可能)
6. 取材ご案内:
- ・ 竣工式終了後、15:10 メドで会場横にて渡辺復興大臣がぶら下がり記者会見を実施予定。
  - ・ 日時は予定であり、変更・中止されることがありますので御了承ください。
  - ・ 取材に当たっては、現地担当者の指示に従ってください。取材される方は、みらい造船入口受付にてお名刺をご提示頂き、かつ、必ず社名入りの腕章をご着用下さい。また、別添の「取材登録書」で登録をお願いします。
  - ・ 竣工式では会場横および後方にプレスゾーンを設けます。特にセレモニー出席者は、セレモニー中は立ったままの状態となるため、後方から撮影される場合は脚立の用意をお願いします。



東北運輸局マスコット  
「とうほくろっ犬」



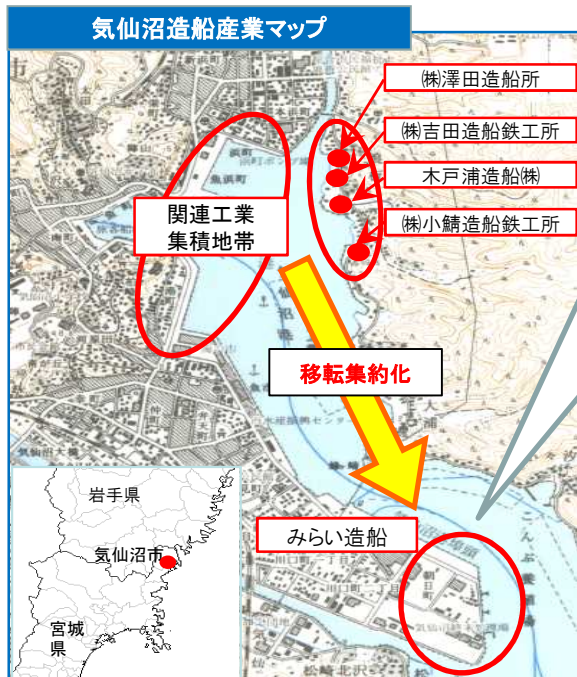
【お問合せ先】

東北運輸局海事振興部船舶産業振興官：江頭  
TEL：022-791-7512 （携帯 080-9292-6136）

## これまでの経緯

- 補助金申請者： 株式会社みらい造船(2015年5月1日設立)  
4造船事業者(木戸浦造船(株)、(株)小鯖造船所、(株)澤田造船所、(株)吉田造船鉄工所)及び3関連事業者(石川電装(株)、(株)小野寺鐵工所、(株)ケーヤード)の出資による新会社  
2018年4月1日、みらい造船は4造船事業者を吸収合併
- 事業予定期間： 2015年10月 ~ 2019年5月
- 総事業費(上物)：105.5億円  
造船復興補助金：70.3億円(当該補助金は、2013年に国交省が日本財団に基金を造成)  
日本財団助成金 8億円、気仙沼市補助金1.5億円  
日本財団を原資とした無利子融資(25.2億円)  
民間借入金【船主・関連事業者】 0.5億円
- 整備施設・設備： 修繕工場、アルミ工場、揚船設備(シップリフト)、棧橋、移動用レール、移動屋根レール、移動台車、移動屋根、高所作業車 等
- 敷地(約4万㎡)は気仙沼市から借受 用地取得・地盤改良に復興交付金 63.5億円

- 2015年5月 (株)みらい造船設立
- 2015年5月 造船復興補助金交付決定
- 2016年6月 (株)みらい造船が造船事業者として選定(公募)
- 2016年10月21日 起工式典開催(田中良生国土交通副大臣出席)
- 2018年4月1日 (株)みらい造船が4造船事業者を吸収合併
- 2019年5月末 造船所竣工
- 2019年7月末 新工場への移転完了
- 2019年9月8日 完成記念式典



- 能力向上: 大型漁船を10隻同時に工事可能
- 関連事業者(エンジン整備や電装)の施設も集約
- 作業場所が平坦になり、作業効率アップ、陸上鋼構造物も建造可能
- 防潮堤内施設で、災害時の安全・安心度の向上
- 環境配慮型ヤード(洗浄水の海への流出防止等)

国土交通省は、造船業等復興支援事業費補助金※により被災中小造船所の移転・集約化による本格的な復興を支援。補助金の交付決定した8件19事業者による復興事業が令和元年5月末までに完了し、新たな施設で操業中。

※主に漁船の建造・修繕を行う中小造船・関連事業者が移転・集約化等による復興を図る施設・設備の整備に対して事業費の2/3を補助

### 合同会社コーシンケミカル

(H27.11事業完了 補助金額 29百万円)

弘伸化工、伊藤輪店が、共同利用する新たな施設を整備。



新たな作業場



船舶引上装置

### みらい造船㈱ (令和元年5月事業完了 補助金額 7,033百万円)

木戸浦造船、吉田造船鉄工所、小鯖造船鉄工所、澤田造船所が合併するみらい造船が、新たな施設を整備。



新造船所の全景



シップリフト

### ㈱聖人掘鉄工所 (H29.3事業完了 補助金額 1,331百万円)

聖人掘鉄工所が玉木造船化工を吸収合併し、新たな施設を整備。



新造船所の全景



トラベリフト

### マリン遠山合同会社 (H27.6事業完了 補助金額 111百万円)

遠山工業、シミズモーターズが、共同利用する新たな施設を整備。



新造船所の全景



工場内部

### 震災直後の東北造船所



### 合同会社大船渡ドックケミカル

(H29.3事業完了 補助金額 162百万円)

大船渡ドック、須賀ケミカル産業が、共同利用する新たな施設を整備。



新設した工場



新設した船台

### ㈱南三陸造船鉄工所 (H28.10事業完了 補助金額 92百万円)

志津川造船鉄工所、カトーディーゼル、小野造船所が、共同利用する新たな施設を整備。



新造船所の全景



修復した船台

### 佐藤造船所・及川電機合同会社

(H29.3事業完了 補助金額 459百万円)

佐藤造船所、及川電機が、共同利用する新たな施設を整備。



新造船所の全景



船舶の上下架台

### ㈱鈴木造船所 (H29.5事業完了 補助金額 2,015百万円)

鈴木造船所が海洋技研の造船部門を事業譲受し、新たな施設を整備。



新造船所の全景



新工場



# 取材登録書

取材を希望される方は、事前に FAX で登録をお願いします。

FAX 送信期限：9月7日（土）17:00

FAX 送信先：(株)みらい造船 事務局 小野寺 宛

FAX 番号：**0226-25-8973**

TEL：0226-25-8984（(株)みらい造船 事務局 小野寺）

○報道機関名

---

○取材者名

1)

---

2)

---

3)

---

○連絡先（代表者のみ） 取材当日に連絡可能な携帯番号等

---

○取材先（ご希望の取材先に○印を記入してください）

見学式

竣工式（神事）

竣工式（セレモニー、復興大臣ぶら下がり会見）

祝賀会

※ 見学式、竣工式：(株)みらい造船(気仙沼市朝日町 7-5)

※ 祝賀会：サンマリン気仙沼ホテル観洋ベルサイユの間(気仙沼市港町 4-19)

**【当日の連絡先】**

国土交通省海事局船舶産業課：松尾

携帯：080-5653-0059